

発行日 2020/8/30

議 事 録

件名 アパレル造形科 教育編成委員会ミーティング 管理No

日 時	2020年8月5日
場 所	東京服飾専門学校(3階ホール1・2教室) 豊島区巢鴨1-19-7
出 席 者	株式会社アズノウアズ 人事・総務部マネージャー 中村 潤様 株式会社ステップス 常務取締役 採用教育部長 塚田龍一様 有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田えりこ様 株式会社クレヨン 営業本部人事部マネージャー 山田 雄祐様(都合により欠席につき資料にてフィードバック) ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一朗様 一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会 境泰志様 東京服飾専門学校 山下節子 吉岡文子 伏見幸恵 大滝秀一 古賀由紀夫 梨本雅子 福嶋哲平 中島由紀子 荒井光(下段4名 学生対応のため欠席)
欠 席 者	5名
概 要	1.次年度における各科カリキュラム、シラバスの配布と編成経緯、変更点、留意点について。 2.次年度における産学連携、職業実践体験プログラムの実施内容調整
内 容	①挨拶 古賀より進行を行う。 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上へのお願い。 ・第五回 教育編成委員会の目的と議事項目 ・参加者紹介 ②産学連携授業の実施途中結果、各科総括質疑 ・株式会社クレヨン様、株式会社玉屋様 授業名:トレンド分析、産学連携/アパレル造形科 トレンドに合わせて商品を考えるというテーマのもとに授業を展開。 事前に立地場所や店舗ごとの違いをグループごとにリサーチ、ショールームでサンプルの見学をさせていただき、ブランドコンセプトやシーズンテーマ等をご説明いただきMDより商品企画の課題をいただく。学生個人個人でワークし後日MDへ商品企画プレゼンテーションを行い講評をいただく。 後期は、新規産学先にて株式会社玉屋様にご協力いただく。内容的には社内のチャンスバンクプロジェクトに参加させていただき、既存ブランドのリーサチ及び改善点提案を行い講評をいただく。 ③今後の展望や問題点、課題 ・株式会社クレヨン様 学生によってブランドへの認識の差があるため、今後は学生一人一人が理解を深めるようにして進めていくのが良い。また、目で見て分かりやすい資料があると良い。 こちら側としても、提案内容をより明確にする必要性があると感じた。 課題中に作成する資料に関しても、就活の際に役立つようにしていきたい。 ・学校側 ブランドに合った企画提案をできるようなショップリサーチ、ターゲット・ブランドコンセプト確認等の前準備を強化した。(クレヨン様) 与えられた課題に対する、学生の提案には高評価を得られたが、プレゼンテーションは改善が必要。(玉屋様)

	④本年度の取り組みにおける就学目的の確認 プレゼンテーション能力の改善と共に、ブランドに対する知識を一人一人の学生が深め、自分たちが考えた作品の商品化や、就職活動に繋がる取り組みを目指す。
	⑦まとめ 後期に向けて、学生にとってさらに魅力的な実務の演習や活躍の場面になることを創出し、ファッション業界にて長く活躍できる人材の育成を目指す。
添 付 資 料	当日の配布物:産学連携関係授業シラバス
決 定 事 項	
課 題 事 項	③、④を参照
次 回 日 程	2020.2
特 記 事 項	

	作成者
	大滝